

2016年（平成28年）度

（ 自・2016年4月1日 至・2017年3月31日 ）

## 第9期事業報告書

東京都新宿区袋町6番地

一般社団法人 出版者著作権管理機構

# 2016年（平成28年）度事業報告書

一般社団法人 出版者著作権管理機構

## 【概況】

### (1) 当機構の現状

当期における事業計画にしたがい、管理委託契約締結と利用許諾契約締結の推進を心がけ一定の成果を上げた。

2016年3月30日に開催された理事会、総会において、2017年3月31日をもっての公益社団法人日本複製権センター(JRRC)との「管理委託契約解除」と「2017年度中の退会」が決議された。それによりJCOPYは、商業出版社の権利を一手に管理することによる利用者の利便性の向上を目指し、活動を開始した。まず、JRRCに再委託を行っていた出版者に対してはJCOPYへの直接委託の切り替えを呼びかけ、未契約出版者に対しては新たな契約締結のお願いを行った。合計46の出版者を個別に訪問した他に、出版者向け説明会を京都(8月24日)と東京(8月25日)の2会場にわたって開催し、上記決議に至った経緯の周知につとめ、JCOPYの今後の活動に対する理解と協力を求めた。同説明会には京都会場18名(18社)、東京会場146名(137社)の出席者があった。

一方、利用許諾契約に関しては、JRRCとの既契約社を含む未契約企業に対して経緯の説明と、これまでJRRC再委託業務に協力いただいたことへの感謝を述べる文書を送付し、JCOPYとの契約の必要性を訴えた。60以上の企業担当者と直接面談を行った結果、JRRC既契約社の多くは新聞(とくに全国紙)の複製利用が主目的であるが、その契約によりJCOPY管理を含むすべての著作物が利用可能と誤解している企業が想像以上に多いという事実と直面した。

### (2) 公益社団法人日本複製権センター(JRRC)への再委託業務

JRRCとの再委託契約は2017年3月末をもって解除されたが、その後の両団体の友好的な関係継続に関して検討が重ねられた。

JCOPY運営委員会よりJRRC運営委員会に対して、5月19日付けで「管理委託契約解除後の連携に関する提案」を送った。その内容は、

- ①両管理団体間における理事等の兼務や相互派遣等の可能性について協議を始める。
- ②利用契約促進のためには、両者は相互に協力すべきである。
- ③One Stop Shoppingが可能になるポータルサイトを開設する。
- ④「連携検討ワーキング」(仮)を早急に設け、協議・検討を開始する。

となっており、それによって JRRC 運営委員会内に「プロジェクト MTG」（座長：瀬尾太一 JRRC 副理事長）が立ち上がった。当期中にポータルサイトが仮オープンしたが、その他の項目に関する具体的な実現は難しく、話し合いは停滞している。

また、JRRC を事務局として教育の ICT 化について協議する「教育利用等に関する著作権等管理協議会」が発足し、JCOPY はライセンスの枠組みについての検討の必要から、オブザーバー参加することとなった。

### (3) 国際機関との連携

JCOPY は米国複製権管理団体である Copyright Clearance Center(CCC)とは、2010 年以来複写許諾に係る双務協定を締結しているが、国際的にも国内的にも複製権管理団体として広く認知され、海外の多くの複製権管理団体と双務協定を結ぶために世界複製権機構(IFRRO)に加盟することが今年度の大きな目標であった。そのため、2016 年 10 月、IFRRO に RRO 正会員として加盟するための申請を行ったところ、10 月 31 日から開催された「IFRRO 世界大会」（オランダ・アムステルダム）へのオブザーバー出席の招待を受け、職員 1 名を派遣した。会期中に IFRRO メンバーシップ・コミッティー議長イングヴェ・ストックホルム氏（IFRRO 上席副代表）ほか 2 名との会談が開かれ、JCOPY による IFRRO 入会申請に関するヒアリングを受けた。翌 2017 年の IFRRO 理事会にて JCOPY の正会員としての加盟が正式に承認された。その過程で、IFRRO 加盟の条件を満たすため、著作者の利益を代表する立場として新たな理事が 2 名 JCOPY に加入することとなった。

IFRRO 加盟後の最初の課題として、英国の RRO である Copyright Licensing Agency(CLA)と双務協定を結ぶべく、協議に入る準備が整った。

### (4) 管理委託契約約款の変更

包括契約による分配金を著作者まで分配することが困難という理由により、JCOPY と委託契約を結ぶことに躊躇している出版者も多い。そのような状況を打破するため、JCOPY から出版者への利用料の分配に際し、これまで通り包括契約分を含めた全額（手数料を除く）を分配する方式に加え、希望する出版者に対しては、著作権者と出版者が合意の上、出版者が指示する著作者団体等に JCOPY が包括契約分の一部を直接支払うという仕組みを可能にするための管理委託契約約款の変更が承認された。新「管理委託契約約款」は 2017 年 4 月 1 日より施行される。

### (5) ILL 契約の終了

国公立大学図書館連絡協議会と締結していた ILL(図書館間相互貸借)契約が 2016 年 6 月 30 日をもって終了した。

## (6) 人事

当期中に業務部に男性職員が 1 名、経理・総務担当に女性職員が 1 名、それぞれ入職した。

## I. 受託管理著作物の状況

JRRC との再委託契約の 2017 年 3 月末日をもっての解除にあたり、これまで JRRC へ再委託をしていた出版者に対して、JCOPY への直接委託への切り替えについての説明を行った。

その結果、当期末現在、JCOPY が直接許諾している国内著作物は、紙媒体複製許諾に関しては国内委託契約者数 311 社（前年度 300 社）、委託データ登録者数 299 社（前年度 293 社）、登録書籍 172,682 点（前年度 149,546 点）、雑誌 905 点（前年度 901 点）と増加し、4 月以降も増加傾向にある。一方、電子媒体複製許諾に関しては委託データ登録者数 91 社（前年度 89 社）、登録書籍 38,158 点（前年度 36,526 点）、雑誌 416 点（前年度 414 点）となった。また、国外著作物の登録数総計は 1,539,339 点（前年度 1,501,330 点）となった。

これに対し、JCOPY が受託し JRRC に再委託している著作物は、委託契約者数 257 社（前年度 257 社）、委託データ登録者数 188 社（前年度 188 社）、登録書籍 52,633 点（前年度 52,104 点）、登録雑誌 1,121 点（前年度 1,121 点）となった。なお、2017 年 3 月末の JRRC との再委託契約解除に伴い、本再委託業務も今年度をもって終了となった。

## II. 利用許諾契約の締結状況

当期末現在、利用契約締結社は 525 社（前年度 473 社）となっている。

JRRC との再委託契約解除を機に、東証一部上場企業を主とした約 2,000 社に対して、経緯の説明とともに JCOPY との利用契約締結の案内状を送付し、契約締結の必要性を訴えた。興味を示した会社に対しては、直接訪問や電話・メール等による説明を開始した。

## III. 使用料の徴収と手数料

当期の使用料収入は 705,245,973 円であった。内訳は当機構直接許諾分の請求額が 666,320,001 円、JRRC 再委託分が 38,925,972 円となっている。なお、このうち、2015 年度から開始された電子化に係る使用料の収入は 2015 年度が 2,373,540 円であったのに対し、2016 年度は 65,420,475 円に増加した。

以上の使用料収入のうち、当機構直接許諾分については 2017 年 5 月末までに 549,162,937 円を各委託者に個別に分配する予定である。また JRRC 再委託分については 2017 年 2 月 29 日に 33,783,591 円を当機構構成 7 団体、ならびに学会、研究会、協会などの権利者団体に分配した。

上記により当機構が受領した手数料は、当機構直接許諾分は使用料収入の 9.74%で 59,260,969 円、JRRC 再委託分は JRRC からの分配額の 10%で、3,892,598 円であった。(以上、金額はすべて税抜)

なお、詳細と前年度との比較は下の表の通り。

	2015/4-2016/3(2015 年度)			2016/4-2017/3(2016 年度)		
	税抜	消費税	税込	税抜	消費税	税込
使用料収入(売上)						
JCOPY 直接分	658,884,465	41,091,771	699,976,236	666,320,001	40,702,968	707,022,969
JRRC 再委託分	28,865,680	2,309,254	31,174,934	38,925,972	3,114,078	42,040,050
合計	687,750,145	43,401,025	731,151,170	705,245,973	43,817,046	749,063,019
入金(分配総額)						
JCOPY 直接分	658,910,336	41,345,112	700,255,448	608,423,906	36,952,209	645,376,115
JRRC 再委託分	29,113,376	2,329,070	31,442,446	37,676,188	3,014,095	40,690,283
合計	688,023,712	43,674,182	731,697,894	646,100,094	39,966,304	686,066,398
手数料						
JCOPY 直接分	59,301,961	3,686,491	62,988,452	59,260,969	5,183,495	64,444,464
JRRC 再委託分	2,858,475	228,678	3,087,153	3,892,598	311,407	4,204,005
合計	62,160,436	3,915,169	66,075,605	63,153,567	5,494,902	68,648,469
分配額						
JCOPY 直接分	599,608,375	37,658,621	637,266,996	549,162,937	31,768,714	580,931,651
JRRC 再委託分	26,254,901	2,100,392	28,355,293	33,783,591	2,702,687	36,486,278
合計	625,863,276	39,759,013	665,622,289	582,946,528	34,471,401	617,417,929

9.00%

9.74%

(単位：円)

#### IV. 社員総会・理事会・運営委員会等の状況

1. 社員総会	2016 年度第 1 回定時社員総会	2016 年 5 月 23 日
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定款改定の件</li> <li>・ 2015 年度事業報告書案</li> <li>・ 2015 年度決算書案</li> <li>・ 任期満了に伴う理事・監事選任の件</li> </ul>	
	2016 年度第 1 回臨時社員総会	2016 年 9 月 27 日
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新理事選任の件</li> </ul>	
2. 理事会	2016 年度第 2 回臨時社員総会（持ち回り）	2016 年 11 月 14 日
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本雑誌協会からの理事の交代</li> </ul>	
	2016 年度第 2 回定時社員総会	2017 年 3 月 30 日
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2017 年度事業計画案の件</li> <li>・ 2017 年度予算案の件</li> <li>・ 定款変更の件</li> </ul>	
2. 理事会	2016 年度第 1 回理事会	2016 年 5 月 23 日
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定款変更の件</li> <li>・ 2015 年度事業報告書案</li> <li>・ 2015 年度決算書案</li> <li>・ 2015 年度直接徴収利用料手数料率の件</li> </ul>	
	2016 年度第 1 回臨時理事会	2016 年 5 月 23 日
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 代表理事、副代表理事、専務理事選任の件</li> </ul>	
	2016 年度第 2 回臨時理事会	2016 年 9 月 27 日
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新理事選任の件</li> </ul>	
2016 年度第 3 回臨時理事会	2016 年度第 3 回臨時理事会	2016 年 11 月 11 日
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本雑誌協会からの運営委員の交代の件</li> <li>・ 2016 年度上期 JCOPY 直接徴収利用料手数料率を「20 パーセント」とする件</li> <li>・ 2015 年度公益社団法人日本複製権センター徴収利用料分配を、前年同様の分配方法とする件</li> </ul>	

2016年度第4回臨時理事会 2017年1月27日  
・管理委託契約約款変更の件

2016年度第2回理事会 2017年3月30日  
・2016年度事業計画案および予算案の件  
・定款変更の件

3. 運営委員会  
2016年4月22日  
2016年5月20日  
2016年6月23日  
2016年7月27日  
2016年8月31日  
2016年10月5日  
2016年10月27日  
2016年11月24日  
2016年12月21日  
2017年1月27日  
2017年2月22日  
2017年3月22日

4. 運営小委員会  
2016年4月8日  
2016年5月18日  
2016年6月17日  
2016年7月13日  
2016年8月10日  
2016年9月14日  
2016年10月19日  
2016年11月17日  
2016年12月14日  
2017年1月18日  
2017年2月10日  
2017年3月9日

【 組織および役員 】 2017年3月31日現在

I. 社員

一般社団法人日本書籍出版協会	(代表・相賀 昌宏)
一般社団法人日本雑誌協会	(代表・鹿谷 史明)
一般社団法人自然科学書協会	(代表・金原 優)
一般社団法人出版梓会	(代表・今村 正樹)
公益社団法人日本専門新聞協会	(代表・檜原 茂)
一般社団法人日本図書教材協会	(代表・菱村 幸彦)
一般社団法人日本楽譜出版協会	(代表・堀家 康雄)

## II. 理事・監事

代表理事	相賀 昌宏 (日本書籍出版協会理事長 / 小学館社長)
副代表理事	金原 優 (日本書籍出版協会副理事長・自然科学書協会理事長 / 医学書院社長)
専務理事	武田実紀男 (出版者著作権管理機構)
理事	福田 博章 (日本雑誌協会著作権委員会委員長 / 小学館)
	坂本 隆 (日本雑誌協会専務理事)
	小立 鉦彦 (自然科学書協会理事 / 南江堂社長)
	曾根 良介 (自然科学書協会理事 / 化学同人社長)
	江草 貞治 (出版梓会副理事長 / 有斐閣社長)
	黒田 拓也 (出版梓会理事 / 東京大学出版会専務理事)
	檜原 茂 (日本専門新聞協会理事長 / 薬務公報社社長)
	山本 俊行 (日本図書教材協会専務理事)
	堀家 康雄 (日本楽譜出版協会理事長 / リットーミュージック)
	坂本 穆彦 (大森赤十字病院顧問)
	柳 与志夫 (東京大学大学院情報学環特任教授)
監事	田中 秀直 (NHK 出版)
	大坪 克行 (税務経理協会常務取締役)
事務局長	武田実紀男 (兼任)

## III. 職員

男性	4名
女性	1名